

## I 特色ある教育の実践

本学では、最先端の研究を背景として少人数教育、優れた設備と広いキャンパスなどゆとりある教育を実施しています。

### 【実務訓練・海外インターンシップ】(特色GP)

国際化、基幹産業の変動により多様化かつ高度化した社会が、技術者に対し要求する諸課題に対し、柔軟かつ迅速に対応できる人材の養成は、本学の使命の一つです。

そのためには、現実の社会で技術者や研究者が諸課題にどのような取組を行っているかを学生のうちから体験させ、実務におけるプロフェッショナル感覚を養うことが必要です。このため、本学では、創立の当初から「実務訓練」を学部第4年次に必修科目(6単位)として取り入れています。この取組が、平成15年度文部科学省「特色GP」に採択されました。

さらに、平成17年度から、豊かな人間性と国際的視野を持ち、グローバルに活躍し得る実践的な技術者を養成する目的で修士課程に「海外インターンシップ」を授業科目として開設しています。



実習部署のワーカーと



タイ人のエンジニアと

### 【地域協働型工房教育プログラムの開発と実践】(現代GP)

地元自治体、NPO法人等の地域組織とのコラボレーションによる複数の実践的教育プログラムを開発・実践することを通して、本学の立地する東三河を中心とした地域の防災、環境、まちづくり、福祉、教育等の分野における地域活性化に寄与するとともに、本学の教育理念である実践的、創造的かつ指導的技術者育成と倫理観を備えた地域社会を想う人材育成を図ることを目的としたプログラムが平成16年度文部科学省「現代GP」に採択されました。具体的には、以下のプログラムを実施しています。

- ① Project-based Learning (PBL) (学部第3年次または第4年次)
- ② 公募型卒業研究 (学部第4年次)
- ③ 学生提案型地域活性化プロジェクト支援事業 (大学院)

### 【IT教育】(情報機器を活用した教育)

本学の情報メディア基盤センターにはUNIX及びWindowsが使用できる端末室やe-learning用マルチメディア教室が用意されており、IT関連の講義や演習に使用されています。学部第1年次や第2年次では、OSやインターネットの知識、Pascal、Cなどを用いたプログラミングの基礎を学び、ITの基礎知識や技術を身に付けます。第3年次からは専攻に応じて、より実践的なIT技術を習得します。



授業風景(情報メディア基盤センター)



現代GP発表会  
(豊橋駅前サテライトにて)

## キャンパス散策 (豊橋技術科学大学)



豊橋技術科学大学は、1976年10月に設置され、来年10月創立30周年を迎えます。技術を科学で裏付け、新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とし、豊かな人間性と国際的視野及び自然と共生する心を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を育成するとともに、次の時代を拓く先端的技術の研究を行い、地域社会との連携、国内及び国際社会に開かれた大学となることをめざしています。

本学は、大学院に重点を置いた教育研究を行っています。そのため、学部定員より大学院修士定員を多く設定しており、ふさわしい力があれば誰でも修士課程に進むことができます。本学は、高校、高専、短大、社会人、帰国子女、海外からの留学生など多様な学生を受け入れており、カリキュラムを工夫し、きめ細かな指導を行っています。

本学は、技術に関心を持つ若者に科学を教え、より高い技術を開拓する力を与える「らせん型教育」という特色ある教育方法を実践しています。学部から大学院まで基礎科目と専門科目を繰り返し学習することで、高い技術開発力を養うことをめざしています。このほか、大学院留学生のため英語での授業(英語コース)も開講しています。

研究面では、21世紀COEプログラムに「インテリジェントヒューマンセンシング」及び「未来社会の生態恒常性工学」の2件が採択され、また、教育面では、「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」及び「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」にそれぞれ1件ずつ採択されています。

本学は、地域連携、産学連携を推進するとともに各方面で活躍できる人材の育成を図る観点から「EDR(English, Development, Research)」を柱とし、国際コミュニケーション能力・技術開発能力・研究能力を培う教育を推進しています。



豊橋技術科学大学ホームページアドレス <http://www.tut.ac.jp/>

## II キャンパスライフ



### 【何でも相談窓口】

学生の多様化に伴って、学生からの相談内容も多岐にわたり、修学、健康、学生生活などの相談を一つの窓口で受け付ける「何でも相談窓口」を学生課に設置しています。窓口担当者は学生からの相談に応じるとともに、必要に応じ、カウンセラー、クラス担任教員、関係事務担当等への紹介を行うほか、学外の専門相談機関への紹介も行っています。

### 【学生宿舎】

本学学生の80%以上は全国から集まるため、学生宿舎への入居希望者は極めて多い状況です。居住ゾーンには、学部男子学生用の学生宿舎4棟（個室400室）



国際棟居室



学生宿舎及び国際棟

と大学院男子学生、外国人留学生および女子学生用の混住の学生宿舎国際棟（個室99室）があります。また、外国人留学生及び外国人研究者の居住施設として、国際交流会館（單身室40室、夫婦室6室、家族室10室）が設置されています。



学園祭にて（豊橋日曜学校）



NHK大学ロボコン大会より

### 【課外活動】

課外活動は、文化系13、体育系17計30団体が積極的な活動を行っています。

中でも、「豊橋日曜学校」は、ボランティアサークル

として近隣の大学と連携し、障害児支援を目的とする社会福祉活動を行っており、（社）日本善行会から表彰を受けています。

また、「ロボコン同好会」はNHK大学ロボコン大会の常連校として活躍、過去、4回の優勝を果たしています。本年度も同大会で特別賞を受賞しています。

## III 知的財産・産学官連携フォーラムin東京

今まで地元で開催していた知的財産・産学官連携フォーラムを東京で開催しました。会場は、本学のモノづくり、知的財産、先端技術等の展示、講演等で大盛況でした。今後も、定期的に豊橋、名古屋、東京で開催する予定としています。

フォーラム開催にあわせ、普段交流の少ない関東地区の本学同窓生に呼びかけ、同日に同窓会を開催し、数十名の同窓生が集まり、旧交を深めました。



東京厚生年金会館ロイヤルホールにて